

研究課題名	当院での小児血液培養の現状の記述と解析
研究期間	実施許可日～2027年3月31日
研究の対象	2023年1月1日～2024年12月31日に広島大学病院で血液培養を採取された15歳以下の患者さん
研究の目的・方法	<p>(目的) 当院での血液培養の採集方法の現状の記述ならびに陽性率、コンタミネーション率、治療の状況を記述することです。</p> <p>(方法) 診療録及び感染制御部・微生物検査室で保管されている既存の血液培養データベースの情報を用いて、ボトル数・ボトルの種類・病棟・年齢・基礎疾患等との関連を解析します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：(診療録) 年齢、性別、基礎疾患、血液培養採取が成された病棟、年・月、敗血症の有無、初期経験的抗菌薬、転帰 (血液培養データベース) 入院・外来の有無、血液の種類(動脈血/静脈血)、真の菌血症かコンタミネーションかの判断</p> <p>試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 志馬伸朗</p>
利用または提供を開始する予定日	2025年11月(実施許可日以降)
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 教授 志馬伸朗</p>
その他	特にありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはあります。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書</p>

	類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学 担当者：助教 石井潤貴 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5456
--	--